

市指定文化財<史跡>

ねんがつかあと
年賀塚跡

指定日 昭和49年4月1日

所在地 菊池市七城町小野崎



打越城跡より西方約1km、小野崎区を南へ上った台地に位置する。

年賀塚の地名の由来は、菊池15代武光が戦から帰る途上にこの地で正月を迎え、戦勝祝賀の宴を催したことからこの名がついたと伝えられている。

また、ここには古墳時代後期の前方後円墳(円墳説もある)があり、これは当時有力な勢力を持ち、朝廷から何らかの権力を与えられた人の墓と推測される。

昭和6年(1931)11月、日本陸軍大演習において昭和天皇の統監があった場所でもあり「御野立所跡」という記念碑が平野部を見下ろしている。